

訳してみよう！ Let's English

Thank You, Aso!

Mark Frey



Three years, nine school terms, and many smiles later, I find my time in Aso is coming to an end. ALTs such as myself who belong to the JET Programme may work for no more than three years in a single town. My three years come to an end this July. Leaving Ichinomiya is something I feel very sad about. How else can someone feel when he has received so much kindness from so many for so long?

Thanks to everyone's goodwill, I take back to America a veritable lifetime of good memories from Aso. Chatting late into the night with the Ichinomiya eikaiwa members. Spending many happy hours above Mori-sensei's doll shop learning how to wear hakama-haori with her lovely students. Dancing and playing taiko with two of the most energetic taiko teachers in all of Japan, Ishida-sensei and Miyabe-sensei. Hiking in the woods of Aso. Enjoying good food and drink with Board of Education members, teachers, parents, and friends.

But above all, enjoying every day together with the students of Ichinomiya. They are very different from students in other places, you know. They have more energy and goodwill than any students I've ever met. It will be hardest to leave them. At each school in Ichinomiya, I leave a piece of my heart.

I owe a special debt of gratitude to the Board of Education and the teachers of Ichinomiya, who helped me the whole way. To them, and everyone in Ichinomiya, Aso Town, and Namino, thank you. I don't really have the words I need to say what it's meant to me to live with you for the past three years. Let me say, simply: I was happy here. (Special thanks to Nagai-sensei of Ichinomiya J.H.S. for translating all of my articles.)

ありがとう 阿蘇！

文：マーク・フライ

3年間、9学期を経て、たくさんの笑顔をもらい、私は阿蘇での時間が終わりに近づこうとしているのに気づきました。JETプログラムに所属している私のようなALTは、1つの町で3年以上働くことができません。私のこの3年がこの7月で終わろうとしています。阿蘇市を去ることは非常に悲しいことです。これだけの期間に、これだけの優しさをもらった私にとって、このように感じる他ありません。

みなさんの優しさのおかげで、私は素晴らしい思い出の詰まった貴重な時間を阿蘇からアメリカに持って帰ります。例えば、一の宮地区英会話のメンバーと夜遅くまでおしゃべりをしてきたこと。森先生の人形店で、袴や羽織の着付けをその生徒さん達と学びながら、たくさんの楽しい時間を過ごしたこと。石田先生・宮部先生のような日本中で一番元気のよい2人の先生と太鼓の練習をしたり、踊ったりしたこと。阿蘇の森の中をハイキングしたこと。そして、教育委員会の方々、先生方、保護者の方々、友だちとおいしいご飯を食べたり、お酒を飲んだりしたこと。

しかしながら、一の宮町の児童・生徒と毎日一緒に過ごしたことが一番楽しかったです。みなさんご存知のように彼らは、他の地域の子供達ととても違います。彼らは、私が今までで出会ったどの生徒よりも元気で、そしてやさしいということです。だから、彼らを残してここを去ることはとても辛いです。私が担当したそれぞれの学校に、私の心のひとかけらを残していきます。

私は全面的に私をサポートしてくださった教育委員会の方々や先生方に対して、本当に感謝しています。一の宮町・阿蘇町・波野村の皆さんありがとうございます。この3年間あなた方と過ごして、私にとってとても意味のあるものだという事を言うための言葉が見つかりませんが、簡単に言わせてください。私はここにいて幸せでした。(私の記事を訳してくれた一の宮中学校の長井先生、ありがとうございます)

公共職業訓練受講生募集のご案内

「総合ビジネスパソコン科」

この訓練は、離職者の方々が再就職に有利になるよう必要な知識・技能の習得を応援するものです。各地域の専門学校等を利用して職業訓練を実施します。



申込資格：公共職業安定所に求職の申し込みをした離職者

訓練定員：20名

申込方法：6月23日(木)までに、ハローワーク阿蘇
(Tel: 22-8609)へお申込み下さい

問合せ先：独立行政法人

雇用・能力開発機構熊本センター 委託訓練係
Tel: 096-386-5102

訓練科目 総合ビジネスパソコン

訓練期間 8月3日(水)~10月27日(木)

訓練会場 ワイエスプランパソコンスクール
阿蘇校(内牧257番地)
Tel: 32-3398

訓練費用 入学金、受講料は無料ですが、
教科書等の諸経費として13,000円
が自己負担となります。